

第4回 旧岩井西高校跡地検討委員会【会議録】

日 時：平成30年10月18日（木）午後2時～午後3時

場 所：本庁舎1階 多目的ホール

出席者：青木 潔、北村広美、鈴木光與志、石山巖、須賀正雄、野本隆男、
（敬称略） 小谷野伊一、張替秀吉、風見好文

（欠席：・島美津子、永塚久男、中島玉枝）

<事務局>企画部長、企画課長、企画課員5名

配布資料：次第

委員名簿

座席表

【資料1】旧岩井西高校跡地利活用方策の検討に関する報告書（修正案）

【資料2】検討報告書の修正状況（対照表）

○挨拶

石山委員長

本日は、第4回の検討委員会になるが、実質的に最後の会議になると思うので、最後まで完結できるようよろしく願いしたい。

○議 事（進行 石山委員長）

1. 検討報告書（案）の修正点について

（事務局より【資料1】【資料2】について説明）

○質疑等

【資料1】2ページ「2 利活用の方向性」の修正について

委 員

- ・私が考えているのは医療・福祉分野が中心。修正前は「医療・福祉分野での利用」と書いてあったが、修正後は、「他分野での複合利用」となってしまう、記載ぶりとしては後退していると思う。
- ・具体的には、デイサービスなどであり、例えば、岩井福祉センター「夢積館」と猿島福祉センター「ほほえみ」を集約して、「総合福祉センター」とする様な意見である。
- ・語学教室や企業誘致などの意見もあったが、それらを含めて「総

	<p>合福祉センター」と考えており、個人的には、「多分野での複合」利用の表現では、いまひとつ伝わってこないと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、警察署や先端農場等の意見もあったが、十分な広さがあるので、いろいろと活用できると思う。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・福祉という言葉、改めて付け加える方が望ましいという意見でよいか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・単純に、医療・福祉と言われても範囲が広いので、例えば、「デイサービスセンター」といった少し具体的な言葉はどうか。 ・「文化交流・学習・研究の場」と言われても、具体的に何を想定する施設なのか、想定される施設の記載にある、交流サロンや研究施設では分からないと思う。 ・分かりやすく、例えば、誰でも使えるような体育館とか、2か所あるデイサービスセンターを1か所にするなどの記載はどうか。
事務局	<p>(記載の内容について、改めて説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療・福祉分野として、デイサービスなどのご意見については、「少子化・超高齢社会や、…様々な世代の生きがづくりや居場所づくり」の記載の中で整理させていただいた。 ・具体的に記載するのであれば、想定される施設に、「デイサービス」等を含める修正ではどうか。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・想定される施設に、「デイサービス」等を記載することは可能とのことである。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「少子化・超高齢社会や、…様々な世代の生きがづくりや居場所づくり」の中に「デイサービス」も想定（整理）されているということは、今説明を受けたのでこの場にいる人には分かるが、市民の方に知らせるには今の表現では分からない、物足りないということである。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・抽象的過ぎて、市民の方には分かりにくいし、自分の考えとしては物足りない。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的に記載した方が分かり易いと思うので、「想定される施設」の中に「デイサービスセンター」を入れることでどうか。
(協議結果)	<p>⇒委員了解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告書2ページ <p>「(2) 多分野での複合利用」 > 「想定される施設」 多世代交流サロンの次に、「デイサービスセンター」を追加する。</p>

事務局

- (欠席委員から事前に寄せられた意見を代読)
- (1) 防災分野での利用について
→公益性、持続性、将来的にもあると思う。
 - (2) 多分野での複合利用について
→3つの分野での考えが一致すると思う。
 - (3) 茨城県に跡地の有効利用を要望について
→そのままでよいと思う。

【資料1】2ページ「2 利活用の方向性」の修正について

委員長

- ・下線部の表現が入れば、より公平性が示されるという印象である。
- ⇒委員了解

【資料1】全体を通して

委員長

委員

- ・骨子は今までのご意見をまとめていただいたと思うが、細かい文言を含めて、改めて確認してもらいたい。
- ・前回ご欠席の委員からご意見等はいかがか。
- ・2ページの「2 利活用の方向性」については、(1)～(3)に絞られてきたと理解してよいか。
- ・皆さんの意見を、具体的にはこれから市でまとめていくことになると思うが、選ばれた委員の意見として、全体的な考え方で判断や決定をしてもらいたい。
- ・こういう施設を設置して今後どうなのか、または、こういう施設を設置しておけば、今後10年、20年先にも活用できていけるのか、無駄遣いにならないよう将来的なことをよく考える必要がある。
- ・委員の皆さんが、いい意見を出していただいたので、どれがいいとは検討し辛いですが、今までの委員会の中身をよくまとめて、こういう意味でこういう意見・発言がありましたと報告できるようにしてもらいたい。
- ・さらに、市民の方に協力してもらい、こういう貴重な意見をいただき、どうしてこういうものを設置した方がいいのかということまで説明できるようにしてもらいたい。
- ・報告書としてはこれでよい。
- ・これでお願いしたい。

委員

【資料1】「はじめに」について

委員長

（「はじめに」の記載内容及び趣旨について説明）

- ・委員から様々なご意見等を出していただいたところでは、市民の皆さまの考えであると思うので、それらを踏まえて、どういった計画になるかは市長のご決断になると思う。
- ・その役目の一つとして、この委員会が存在し、進めてきたものと理解している。

○市長へ報告書の提出

石山委員長から、「4回にわたり、各委員から寄せられた貴重なご意見等をまとめた。十分これをご活用いただきたい。」との挨拶とともに、市長へ『旧岩井西高校跡地利活用方策の検討に関する報告書』を提出した。

各委員から一言ずつ挨拶を頂戴した後、最後に、市長より、委員の皆様方に対するお礼とともに、委員の皆様方の市に対する想いが凝縮された報告書の内容をしっかりと受け止め、更に検討を進めてまいりたいとのお礼の挨拶があった。

以 上